

119

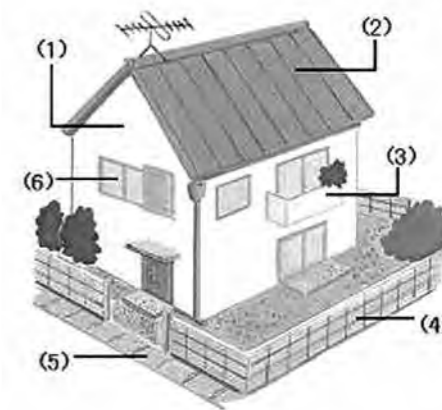
URL: <http://www.kasuyanambu-shobo.jp/>

風水害に備えよう

自分たちの地域は 自分たちで守る

6月から7月にかけて梅雨前線が活発になり、また、台風の接近や上陸により甚大な被害をもたらします。

台風や大雨などの自然災害は、気象情報などから、その規模や到着時期がある程度知ることができ、被害は正しい知識と事前の備えによって軽減できます。「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持って、今一度身の回りを見つめ直してみよう。風水害などの自然災害に対しては、日ごろからの備えと心構えが大切です。自宅周辺の状況や避難所の位置、避難所までの道順を確認しておきましょう。



家の周りの点検・準備項目

- 1. 屋外**
 - モルタルの壁に亀裂がないか
 - 板壁の腐りや浮きがないか
 - 2. 屋根・雨どい**
 - 瓦にひび、割れ、ずれなどがないか
 - トタンのはがれやめくれがないか
 - 雨どいはごみを取り除いて排水を良くしておく、塗料のはがれ、継ぎ目のはずれがないか
 - 3. ベランダ**
 - 物干し竿や鉢植えなど落下や飛散の危険性があるものの片づけ
 - 4. ブロック塀**
 - ひび割れ、傾き、破損箇所がないか
 - 5. 側溝**
 - 側溝のごみや砂を取り除き、雨水の排水をよくしておく

- 窓のひび割れや窓枠のがたつきがないか
- 雨戸にゆるみやがたつきがないか
- 6. 窓・雨戸**
- 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備
- 避難用に貴重品などの非常持ち出し品を準備
- 気象情報に注意
- 外出はできるだけしない
- 断水に備えて、飲料水の確保
- 浸水の恐れがあるときは、家財道具、食糧、衣料、寝具など生活用品を高い場所に移動
- 7. 洪水時の避難のポイント**
- 1. 安全で動きやすい服装で!**
- ヘルメット(防災ずきん)で頭を保護し、ひもでしめられる運動靴を履いて行動
- 冠水した道では、マンホールや側溝などの危険箇所がわかりにくいいため、長い棒を杖代わりにして安全確認を
- 3. 水の深さに注意!**
- 歩行できる深さは、一般的に男性で70センチ、女性で50センチ。深さが腰まであったり、浅くても水の流れが速い場合は無理せず高所で救援を待つ
- 4. 単独行動は危険!**
- はぐれないようお互いの身体をロープで結び、集団で避難を。子どもから目を離さない

5. 災害時要援護者の安全確保!
高齢者や病人は背負う、子どもには浮き袋をつけるなどして、安全確保を

避難勧告・避難指示

町では、災害発生時における人的被害の発生を未然に防ぐため、災害の発生が予測される地域の皆さんに「避難勧告」や「避難指示」を行います。

●**避難勧告**
災害の拡大により、危険が切迫し、地域の皆さんを避難させる必要が生じたときに発します。

その地域の皆さんを拘束するものではありませんが、速やかに避難するようしてください。

●**避難指示**
地域の皆さんに対する危険が目前に切迫しているときに発します。

避難指示を受けたらただちに指定された場所に避難してください。

●伝達方法

防災行政無線システムによるサイレンや広報および広報車により避難勧告や避難指示を行います。

住んでいる場所などの条件によっては危険度が高まる場合があるので、何らかの異変を感じたらすぐに避難することが大切です。

▼**問合せ先** 粕屋南部消防組合消防本部
☎935・5111

異文化との交流体験

第46回カナダフレンドシップ大使(カナダ友好協会主催・外務省、福岡県ほか後援)に、本町から稲永彩乃さん(新原区・12歳)が参加され、体験記が寄せられましたのでご紹介します。

第46回カナダフレンドシップ大使に参加して

稲永 彩乃

私がカナダに着いたのは、福岡を出発して、約13時間後でした。飛行機に乗っていたのは、とても長い時間だったけど楽しみにしていたので、ワクワクした気持ちでいっぱいでした。



カナダに着いて、一番に感じたことは、自然がたくさんあるということです。街や住宅街は、たくさん木々に囲まれていて、緑が素敵なお店とありました。

空港を出て、初めに向かったのは、コミュニティセンター。そこで8日間お世話になるホストファミリーとの対面式がありました。

私のホストファミリーは、エリカさんという一人暮らしの人でした。エリカさんは、英語を話せない私を優しく迎えてくれました。エリカさんは、音楽の先生で、家にはとても大きなグランドピアノが置いてありました。

リッチモンド市にある小学校での交流では、日本の歌を歌ったり折り紙の折り方を教えたりしました。うまく教えることができなかったけれど、同じく年の子と触れ合うことができて、とても良い経験になりました。

カナダに行って、びっくりしたことは、買い物に行ったときにおつりでもらった、た



くさんの記念コインです。日本では、おつりで記念コインをもらったことがなかったので、とてもびっくりしました。

また、困ったことが一つだけありました。それは、食べ物です。日本とはずいぶん違う味で、あまり食べるできませんでした。

私は、カナダにホームステイできて良かったと思います。そして、私を受け入れてくれたホストファミリーのエリカさんやこの「フレンドシップ大使」に参加させてくれた祖父母、両親にとても感謝しています。

この経験は、私にとって忘れられないものになると思います。今後の中学校生活にこの経験を生かし、もっと英語を勉強して、もう一度参加することが私の夢です。

6月 わくわくデイサロン 7月

65歳以上男女とも募集しています! 初めての人も大歓迎!!

19日(水) 陶芸(定員25人まで) 講師 光安 逸子 先生 自己負担金 500円	3日(水) やさしい手工芸 講師 ボランティアスタッフ 自己負担金 500円
21日(金) いけばな 講師 南里 房子 先生 自己負担金 700円	5日(金) 笑ってリラックス 講師 須恵レクの会 自己負担金 200円
26日(水) 音楽サロン 講師 高間美奈湖 先生 自己負担金 300円	10日(水) ケアピクス 講師 林崎万里子 先生 自己負担金 300円
28日(金) ほのほの体操 講師 高濱 弥生 先生 自己負担金 300円	12日(金) 季節の塗り絵 講師 ボランティアスタッフ 自己負担金 300円

- 申込み資格** 65歳以上で町内に住所を有する人(要予約)
- 開催日時** 水・金曜日 9:50~11:20
- 場 所** 地域活性化センター(オイコス) 1階
- 申込み・問合せ先** 健康福祉課
☎932-1493(ダイヤルイン)
☎932-1151(内線126)